



# 平成30年7月豪雨災害から 5年間の取り組み報告会

平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）において被災者支援を行う民間の NPO や企業、士業団体などが連携して効果的な活動を行うために立ち上がった災害支援ネットワークおかやまは、その後、毎年発生する県内外の災害支援や今後の災害に備えた人材育成やしくみづくりを目指して、この 5 年間活動してきました。本報告会では継続して取り組まれている真備での被災者支援や 5 つの部会での活動等を共有し、今後の災害支援について考えます。支援の今を知り考えるために、ぜひ、ご参加ください。

2023 年

11/14 (火)

19:00 ~ 21:00

@みはらし会議室

(岡山市北区北長瀬表町 2-17-20)

参加無料・お申込→



被災家屋部会 世話人  
佐藤 香名 さん  
(ファイナンシャル  
プランナー)



## 被災家屋 部会

復旧ロードマップ  
作成、重機研修  
など

避難者部会 世話人  
茅野 匠 さん  
(災害支援団  
Gorilla 代表理事)



## 避難所部会

炊き出しガイドライン発行、  
炊き出し研修など

在宅避難者部会 世話人  
高平 亮 さん  
(岡山 NPO センター  
地域連携センター所長)



## 在宅避難者 部会

車中泊支援研修  
など

コーディネーター  
菅野 拓 さん  
(大阪公立大学  
大学院文学研究科 准教授)



## 物資部会

運ぶで助ける研修、  
できるかもリスト演  
習など



物資部会 世話人  
逢澤 直子 さん  
(おいでんせえ岡山理事)

主催：災害支援ネットワークおかやま、  
岡山県、NPO 法人岡山 NPO センター

# 平成30年7月豪雨災害から 5年間の取り組み報告会

## お申込み方法

右の二次元コードにあるリンク  
先からお申込をお願いします。



### 開催趣旨

災害支援ネットワークおかやまは、平成30年7月豪雨災害の支援を行う岡山県内 NPO、企業、住民組織、各種団体などが情報の共有や連携を行うためのプラットフォームとして2018年7月7日以降、支援連携を行ってきました。その中で、同年10月には常設組織となり、県内自治体にも評議員として参加いただきながら、部会活動を中心に備えや人材育成、各組織で情報共有をしながら県外の被災地支援にも取り組んできました。この5年間の取り組みを共有するとともに、2018年以降、各地で特に水害を中心とした自然災害が頻発する中でどんな取り組みが今後必要なのかを考える報告会&シンポジウムを開催します。当会の開催により5年前の被災や災害支援の経験を過去のものとするのではなく今後の備えに繋げ、国民、官民の連携をさらに強化していくことを目指します。

### 開催概要

- 日時：2023年11月14日(火) 19:00～21:00
- 会場：みはらし会議室(岡山市北区北長瀬表町 2-17-20 北長瀬未来ふれあい総合公園 みはらしプラザ 2F)
- 対象：平成30年7月豪雨後の災害支援に関心のある方、支援に取り組みされた民間組織(NPO、企業、ボランティアグループなど)の方、行政機関、社協の方など
- 参加費：無料・定員100名(オンライン配信あり)
- 主催：災害支援ネットワークおかやま、岡山県、特定非営利活動法人岡山 NPO センター

※本行事は「内閣府・令和5年度官民連携による被災者支援体制構築事業・モデル事業」の一環として実施いたします。

### プログラム

#### (1) 開会挨拶・災害支援ネットワークおかやまの5年間

報告：石原達也 災害支援ネットワークおかやま・事務局/岡山 NPO センター 代表理事

#### (2) 倉敷市真備町での継続的な支援「晴れプロ」のご報告

報告：晴れの国たすけあいプロジェクト

#### (3) パネルディスカッション「5年間の各部会での備えと育成、今後について」

#### コーディネータ

菅野 拓

大阪公立大学大学院文学研究科准教授。博士(文学)。専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。都市問題や社会問題などの「やっかいな問題」の解決が一貫したテーマで、その観点から災害対応やNPOなどサードセクターの活動を継続的に調査・実践している。近著に『つながりが生み出すイノベーション\_サードセクターと創発する地域\_』、『災害対応ガバナンス\_被災者支援の混乱を止める\_』(いずれも単著、ナカニシヤ出版)。また、最近の主な委員として、内閣府「被災者支援のあり方検討会」委員、厚生労働省・内閣府「医療・保健・福祉と防災の連携に関する作業グループ」参考人など。

#### パネリスト

佐藤 香名

同ネット・被災家屋部会 世話人。ファイナンシャルプランナー。井原市出身。臨床検査技師を取得し病院へ就職後、結婚、出産を機に退職。専業主婦となる。その後、マイホーム取得がきっかけにライフイベントに関わるお金の知識とライフプランの重要性に気づき、2008年AFP、住宅ローンアドバイザー、DC(確定拠出年金 プランナー)の資格を取得し現在、FP業14年目。

茅野 匠

同ネット・避難所部会 世話人。NPO 法人災害支援団 Gorilla 代表理事。災害支援団 Gorilla は、有事の際における全国各地の他団体、個人との情報収集、支援物資の輸送活動、支援物資提供活動、炊き出し支援活動等、あらゆる支援活動をサポートし、迅速かつ効率的な災害支援を行っている。また、平時における復興支援活動を行い、その中で、有事における人的被害を最小限にとどめる啓蒙活動を行っている。

逢澤 直子

同ネット・物資部会 世話人。一般社団法人おいでんせえ岡山 理事。東日本大震災を契機に仲間とおいでんせえ岡山を設立。東北・関東からの移住者受け入れをサポートする。2014年より岡山市と協働で移住定住協議会発足。移住者と衣食などのアースデイ岡山主催。また2023年に開園した「北長瀬未来ふれあい総合公園」に市民の会、官民協力の活用準備会を経てパークコーディネーターとして携わる。

高平 亮

同ネット・在宅避難者部会 世話人。NPO 法人 岡山 NPO センター 地域連携センター所長。2006年に岡山 NPO センターにアルバイトとして入職。翌年から職員。2013年に岡山県ボランティア・NPO 活動支援センター「ゆうあいセンター」の所長に就任。岡山市で「ESD に関するユネスコ世界会議」が開催されるのに先立ち「ESD 市民活動推進センター」が設置されセンター長に就任。現在に至る。

### プログラム